

**製品名: MVP ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87686**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:99 kDa; Observed MW:104 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MVP
別名	LRP; VAULT1
遺伝子 ID	9961, 78388, 64681
SwissProt ID	Q14764, Q9EQK5, Q62667
免疫原	ヒト MVP の合成ペプチド

**背景**

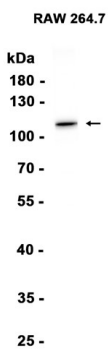
この遺伝子は、ヴォールト複合体の主要構成要素をコードしています。ヴォールトは、核-細胞質間輸送に関与する可能性のある、多

サブユニットリボ核タンパク質構造です。コードされているタンパク質は、MAPキナーゼ、JAK/STAT、およびホスホイノシチド3キナーゼ/Aktシグナル伝達経路を制御することで、複数の細胞プロセスにおいて役割を果たしている可能性があります。また、コードされているタンパク質は多剤耐性にも関与しており、この遺伝子の発現はいくつかの種類の癌の予後マーカーとなる可能性があります。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2012年5月]

## 研究分野

-

## 画像データ



RAW264.8 細胞抽出物を MVP ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) を使用してウエスタンブロット分析しました。